

知床羅臼ビジターセンター

- 冬期開館日時：10～16時開館（月曜休館）
- レクチャールームにて「知床羅臼の四季」随時上映中



いま少し冬

もうすぐ春…というところで再びドカッと雪が積もった羅臼。羅臼川では冬鳥のカワアイサがまだぷかぷか浮いています。彼らはほぼ毎日冬の羅臼川で見られますが、春になると内陸の湿地等に移動して繁殖するため、その可愛い雛たちの姿を見られないのが残念でなりません。もうすぐ「カルル」という声が聞こえなくなるのは寂しいけれど、元気にたまごを産んで、また次の冬も戻ってきてね。

（宮腰）【3月22日 2℃/-6℃】

春国岱原生野鳥公園 ネイチャーセンター

- 開館時間 9:00～17:00 ■休館日：水曜日（水曜日が祝日の場合はその翌々日）、祝日の翌日。■入館料無料
- 双眼鏡・長靴・クマ鈴無料貸し出しあり ■Free Wi-Fi



居座る流氷と春の訪れ

3月下旬になっても春国岱周辺にはたくさんの流氷が居座っています。今年は春国岱周辺の風蓮湖がほとんど凍らなかったため、海とつながっている湖に流氷が流れ込みました。風蓮湖には南からオナガガモやヒドリガモが続々と渡って来ていますが、流氷と一緒に見られるという珍しい光景が広がっています。例年、4月頭にはミヤコドリが渡ってきますが、流氷の状態によって時期や見られる場所が変わるかもしれません。

東梅自然学習林は早春の花が咲き始めます。ぬかるみが多い時期ですので、長靴がおすすめです。

（大久保）【3月23日 5.5℃/-4.9℃】

野付半島 ネイチャーセンター

- 自然情報 ■観光情報 ■遊歩道 ■ギャラリー
- 図書コーナー ■有料ガイドプログラム ■売店
- 書籍（図鑑）販売 ■午前9時～午後5時まで開館



野付半島野鳥図鑑発刊！

待ちに待った野付半島野鳥図鑑が3月25日に発売されました。野付半島で見られる野鳥と、おススメの探鳥地10選、野鳥の情報など、野付の野鳥観察フィールドとしての魅力をふんだんに盛りこんだ内容となっております。

道内主要書店、amazon、および野付半島ネイチャーセンターの売店にて販売しております、是非お求めください！

（細字）【3月26日 8℃/0℃】